

## 2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 3 月 3 1 日作成)

委員会名	ワークプレイス研究小委員会	主 査 名：谷口 元
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会	委員長名：服部岑生
設 置 期 間	2004年 4月 ～ 2008年 3月	
設 置 目 的 各年度活動計画	人々の働き方や働く場所が多様化する社会状況に対応して、単にオフィスビルにとどまらず様々な業態の働く場を「ワークプレイス」という概念を用いて、横断的・包括的に研究を展開し、これからの「ワークプレイス」のあり方を提案する目的で研究活動と研究交流を行う	
委員構成 (委員名(所属))	オフィスビル、医療、福祉、教育などの諸分野を専門とする研究者、および設計やコンサルタントを業とする実践家で構成。	
設置 WG (WG 名：目的)		
2004 年度予算	135,000円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	見学会開催日に併せ3回委員会を開催
得られた成果	<p>(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各メンバーの分担した研究成果の公表：大会・支部・オフィス学会等</li> <li>2. オフィスビル見学：明治生命ビル（12月）</li> <li>3. オフィスビルにおけるワーカーの行動調査・レイアウト調査の実施：コクヨ（11月）</li> <li>4. 日本テレコムのおフィス展開研究：10/26</li> <li>5. 林昌二のおフィスの履歴研究：10/26</li> </ol>
	委員会 HP アドレス：
目標の達成度	<p>(当初の活動計画と得られた成果との関係)</p> <p>専門分野を超えた横断的な論議により、たとえば（ワーカーの処遇と顧客の満足を重視する）企業の精神を反映したオフィス環境、学校の職員室のあり方、ナースステーションの再構築、施設の転用可能性、都市部のオフィスの将来像などについて重要な私心を得ることができた。</p>
その他評価すべき事項	